

外国語

第1学年

育成を目指す資質・能力 【思考力・判断力・表現力】 【自らへの自信】

## 「上下中1年生 イチオシの大好きな人 34！」

### Unit 7「ブラジルから来たサッカーコーチ」

#### 【単元の概要】

日本の有名人（タレントやスポーツ選手など）や身近な人（学校の先生など）を全く知らない、外国から上下中学校に転校してきたクラスメートに、自分がぜひ知ってもらいたい有名人や身近な人を紹介できるようになるために学習を進めていきます。そのために、情報の整理、文のつながり、相手意識、文法の正確さといった条件に応じて、どのような英文を書けばよいかを考えた上で、その英文を使って学級の中で問答を繰り返し行い、説明が足りない部分を補ったり、誤りを修正したりしながら、思考力・判断力・表現力を高めていきます。最後に、実際に外国からの転校生に紹介したい人を伝えることを通して、自らへの自信といった資質・能力の向上を目指します。

なお、本事例は、実際に外国から生徒が転校してきたのに伴い作成したものです。各校で実践される場合には、転校生をALTと読み替えるなどしてください。

#### ◆単元の目標

Who…?, What time is it? Which …, A or B?の文を活用し、知らない人や物について尋ねたり、時刻などについて尋ねたりすることができる。また、尋ねられたことに対して答えたり、説明したりすることができる。

#### ◆単元の計画（全9時間）

##### 【情報の収集（1時間）】

・Who…?の文とその答え方を理解し、知らない人について尋ねることができるようになる。

##### 【課題の設定（1時間）】

・外国から転校してきたクラスメートに、自分のイチオシの大好きな人を紹介したいという思いをもつ。  
・転校してきたクラスメートからの「Who is this ○○?」の質問に答えられるように学習の計画を立てる。

##### 【情報の収集（5時間）】

・教科書本文(Part 1)から、Who is…?がどのような場面で使われているか理解する。Who is…?に対する答え方のパターンを知り、クラスメートへの人物紹介に生かす。  
・教科書本文(Part 2)のWhat time…?とWho is …?の語順を比べて、疑問詞で始まる疑問文の語順を理解する。  
・紹介文だけでなく、相手の質問にも答えられるように、教科書の対話文の内容を理解し、文と文のつながりとは何かを理解する。  
・教科書本文(Part 3)のWhich…, A or B?の文とその答え方の形・意味・用法を理解する。人物を紹介した二つの例文を読んでどちらが相手により伝わりやすいかを考え、Which…, A or B?に答える形で例文を選び、紹介文に生かす。  
・自分の紹介したい人についての情報を書き出し、教科書本文を参考に3文程度の英文をつくる。

##### 【表現（1時間）】

・転校してきたクラスメートに、知ってもらいたい有名人や身近な人を説明する英文を、who や学習した表現を用いて書く。  
・who や学習した表現を用いて書いた有名人や身近な人を説明する英文をもとにし、尋ねたり答えたりする。

##### 【表現、振り返り（1時間）】

・実際に転校してきたクラスメートに対し、自分のイチオシの大好きな人を紹介する。  
・相手が知らない人について説明するときには、どんなことに注意しなければならないか分かったことを書く。  
・今回分かったことを使って、今後どのような内容を誰に書いて伝えたいかを書く。

## その他の主な開発単元

教科等	学年	単元・題材名
国語	2	「みんなが知らない？『平家物語』の世界—戦乱を駆け抜けた人々の物語を紹介する— いにしへの心を訪ねる—扇的「平家物語」から
社会	2	「東京の良さを外国人に広めたい！」 日本のさまざまな地域—日本の諸地域「関東地方」
数学	2	「お客様ファースト—トップセールスマンとしてわかりやすい説明を— 1次関数—1次関数の活用
理科	3	「君にも撮れる！星景写真—上下中学校を輝かせよう—」 宇宙の中の地球—月と金星の見え方

上下中学校「課題発見・解決学習」HP アドレス

<http://www.edu.city.fuchu.hiroshima.jp/~jouge-chu/kenkyuu/tangenkaihatsu.html>